

## 「エミおばあちゃんのほほえみに」

～畑がつなぐ地域と命のきずな

③ 全4回

東京都社会福祉協議会会長賞

東京都町田市 小池 常雄さん(58)

### つながり

きずなづくり大賞2014から

当初、家庭で学校ビオトープ整備に力を注いだ。規模も限られ、人工的で小規模な生態系のビオトープは多くの世話を要求する。世話を怠れば、ここに棲む生き物たちに危機が訪れる…。次第に校内ビオトープに、限界を感じるようになっていた。

私たちの命を考える時、命を支える食べ物は全て命であり、これらの命、すなわち作物を育てること(すなわち農業)で、地球の環境やそこに関わる動植物を総合的に体験的に学べるのではないかと考えるようになった。

年間を通じた畑作経験、つまり低農薬による畑型ビオトープによって、自ら耕し、種や苗を植え、育て、慈しみ、収穫し、火をおこして調理して食べる…という活動を通じ、農や食、環境を直接的に体験し、命を体験的に学べるのではないかと考えた。

私には、農業の基礎的知識が無かった。根っからの地元育ち、リタイア後自宅で都市農家を営んでおられるN氏には、技術指導をお願いし、農業資材提供や、トラクターの出動までしていただけたことになった。



絵・佐藤圭美

### 3. 畑では事件が起きる!!

この畑で作ってきた作物は、夏から秋にかけては、サツマイモを主として、エダマメ、ラッカセイ、ヤーコン、トマト、キュウリ、ウリ、サヤインゲン、カボチャ、ワタ、ソバなど。ワタやソバは身近でありながら、ほとんどの子供たちは目にすることが無い。

冬から春にかけては、ダイコン、コカブ、サヤエンドウ、ソラマメを育てた。作物を育て、子供たちに収穫させるまでには面白いドラマが生まれた。

①サツマイモ畑：〇〇出沒事件  
ほぼ無農薬で育てているので、葉物野菜は虫だらけ。それでも食べる。巨大イモムシやバッタの出現に子供たちは大騒ぎする。危険な毛虫などは教えるが、基本的にあまり口出しはしない。

しかし、出たのだ!

収穫の真っ最中、イモ畑に潜んでいたネズミが飛び出して子供たちは大騒ぎ。大人が箱で捕まえたが、すぐ逃げた。都会の子供たち、ミッキーマウスは大好きなくせに、実物のネズミは見たことが無い。サツマイモの収穫時期になると、ネズミの歯跡があり、神経質な保護者には嫌がられるかと思っ黙っていたのだが…。ネズミの方もいい迷惑。

## 「エミおばあちゃんのほほえみに」

～畑がつなぐ地域と命のきずな

④ 全4回

東京都社会福祉協議会会長賞

東京都町田市 小池 常雄さん(58)

### つながり

きずなづくり大賞2014から

②カボチャ畑：謎の巨大ウリ出現事件  
カボチャはいろいろな種類があり、比較的手がかららない。西洋・日本・ヘボという3系統の特徴や日本人のくらしとの関わりを歴史がおもしろく、毎年育てている。カボチャクイズというオリジナル問題で、勉強してから収穫している。

ある年、植えた記憶のない細長い巨大なウリのような実が畑のあちこちを占拠して驚いた。N氏も知らないという。

園芸店で購入したカボチャの苗の台木の部分が成長したようだ。巨大な実はユウガオらしい。ウリ科の植物は、よく接木で育てられるという。

ユウガオはカンピョウの仲間。皮は堅いが食べられることもわかった。都会のお母さんたちは、おそろのおそろの持ち帰って料理してみようという。料理してみれば何のことではない、味は良く染み込むおいしいかった…という報告がきた。

地方に行けば、野菜の即売所などでよく目にすることを後で知ったが、都会のスーパにはまず登場しない。生物(つまり作物の)多様性は食べ物(食文化)の多様性にも通じる…と感じたエピソード。



絵・佐藤圭美

### 4. 命は命を支え、きずなになっていく…

「命」をめぐる様々な出来事が、日々多くのニュースになる。

住宅地の中の畑で子供たちとエミおばあちゃんに作物を作る活動が農業と呼べるかは、いささか心もとない。しかし、自分たちで作物を育て、収穫する喜びと経験は大きい。

毎日食べているものがどうやって作られるのか? どんな種類のどの部分をどの段階で食べているのか? スーパーでの買い物では、わからない。作物が出来るには、どういった苦勞や手間がかかるのか? 苦勞をしても何も収穫が得られないこともあるのが、農業。収穫の喜びは、途中の苦勞があつてこそというところもやってみて分かる。

食べることは命を頂くこと、私たちの命は命で支えられていることも、実感を持つことで、初めて自分のものになる。この畑は、地域のきずなで満ちている。

エミおばあちゃんの微笑みは、「命が命を支え、私たちの命がきずなの中で生かされていること」を次の世代に伝えてほしい…との想いのように見え、私はまた、草取りに汗をかいている。